

集中治療室（ICU）入室の患者さんとそのご家族の皆さまへ

市立三次中央病院

市立三次中央病院（以下当院）では、集中治療の質向上と医師の負担軽減を目的とし、広島大学病院（以下広大）と連携し、当院の集中治療室（以下ICU）入室の患者さんに対して、当院の医師が広大救急集中治療科医師などからオンラインで助言を受ける遠隔集中治療支援を行っております。

この遠隔集中治療支援の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を広大の医師または医療従事者が閲覧・利用することを希望されない場合、または途中で中止されたい場合は、主治医にお申し出ください。

【支援診療機関と被支援診療機関の責任者等氏名】

この遠隔集中治療支援が行われる機関と責任者は次のとおりです。

支援診療機関	広島大学病院 救急集中治療科
責任者	教授 志馬 伸朗

被支援診療機関	市立三次中央病院 ICU
機関の長	病院長 立本 直邦
責任者	救急科副医長 芳野 由弥

【対象となる方】

- ・当院のICUに入室するすべての患者さん

【支援の方法】

- ・上記対象となる患者さんの診療情報、生体情報や必要に応じた映像情報を広大救急集中治療科へ安全な通信環境により共有します。
- ・定期オンラインカンファレンスにより上記患者さんの情報を共有します。
- ・必要時は双方が連絡を取り合い、患者さんの状態を確認し、診療に役立てます。

【個人情報の保護】

- ・この遠隔集中治療支援にかかる個人情報は、当院と広大の間でのみ利用され外部に漏洩することのないよう、慎重に取り扱われます。ご自身の（あるいはご家族）の情報の遠隔集中治療支援への利用を拒否される場合は主治医へお申し出ください。お申し出がない場合は、ご了承いただいたものとさせていただきます。
- ・また、本遠隔集中治療支援の効果は、患者さんの氏名等の個人情報を非公開にしたうえで、学会発表、学術誌、年次レポート等で公開することがあります。なお、取得した情

報・データ等は厳重な管理のもと、データベースとして保存され、遠隔集中治療支援終了後5年間保存します。

この遠隔集中治療支援について、ご不明な点やご質問がございましたら、お気軽に下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

2026年 4月1日

【お問い合わせ先】

遠隔集中治療被支援施設責任者：立本 直邦

連絡担当者：芳野 由弥

市立三次中央病院

〒728-8502 三次市東酒屋町10531番地

TEL:0824-65-0101 (代表)